



2022年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年8月9日

上場会社名 助川電気工業株式会社
 コード番号 7711 URL <https://www.sukegawadenki.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小瀧 理

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 深澤 優

TEL 0293-23-6411

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年9月期第3四半期の業績(2021年10月1日～2022年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年9月期第3四半期	3,329	22.5	390	85.6	399	81.2	277	83.0
2021年9月期第3四半期	2,718	13.8	210		220		151	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年9月期第3四半期	47.26	
2021年9月期第3四半期	25.83	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年9月期第3四半期	6,677	3,617	54.2
2021年9月期	6,376	3,498	54.9

(参考)自己資本 2022年9月期第3四半期 3,617百万円 2021年9月期 3,498百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年9月期		12.00		12.00	24.00
2022年9月期		13.00			
2022年9月期(予想)				13.00	26.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年9月期の業績予想(2021年10月1日～2022年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,539	22.7	472	61.3	474	64.1	321	61.0	54.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年9月期3Q	5,870,000 株	2021年9月期	5,870,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2022年9月期3Q	1,567 株	2021年9月期	1,520 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2022年9月期3Q	5,868,465 株	2021年9月期3Q	5,868,480 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2021年10月1日～2022年6月30日)のエネルギー関連事業におきましては、国際的な研究開発プロジェクト「ITER(イーター)プロジェクト」関連である研究機関向け核融合関連製品が増加し、売上高は12億5百万円(前年同四半期比19.0%増)となりました。

産業システム関連事業におきましても、社会のデジタル化を背景に、半導体市場において先端技術投資や生産能力増強投資等が積極的に進められ、半導体製造装置に対する需要の拡大が続いたことにより、温度センサーおよび加熱機器等の半導体製造装置関連製品が増加し、売上高は20億1千8百万円(前年同期比25.1%増)となりました。

セグメント利益(営業利益)につきましては、作業量の増加に対応した全社的な生産体制の最適化等を行ったことに加え増収効果もあり、エネルギー関連事業は2億3千万円(前年同四半期比34.6%増)となり、産業システム関連事業は3億9千6百万円(前年同期比41.7%増)となりました。

この結果、売上高は33億2千9百万円(前年同四半期比22.5%増)、営業利益は3億9千万円(前年同四半期比85.6%増)、経常利益は3億9千9百万円(前年同四半期比81.2%増)、四半期純利益は2億7千7百万円(前年同四半期比83.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前事業年度末に比べ3億円増加し、66億7千7百万円となりました。これは主に電子記録債権および現金及び預金が増加したことによるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ1億8千1百万円増加し、30億5千9百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金等の仕入債務が増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ1億1千8百万円増加し、36億1千7百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年9月期の業績予想につきましては、2022年2月8日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	998,836	1,107,572
受取手形、売掛金及び契約資産	1,565,022	1,516,697
電子記録債権	162,044	436,967
商品及び製品	208,805	200,920
仕掛品	321,076	355,322
原材料及び貯蔵品	414,078	487,475
その他	13,698	12,640
流動資産合計	3,683,562	4,117,595
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	700,480	664,519
土地	854,844	854,844
その他（純額）	244,608	256,093
有形固定資産合計	1,799,933	1,775,457
無形固定資産	53,324	47,446
投資その他の資産		
その他	840,058	736,595
投資その他の資産合計	840,058	736,595
固定資産合計	2,693,315	2,559,500
資産合計	6,376,878	6,677,095
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	329,090	428,751
電子記録債務	191,272	238,254
短期借入金	690,000	750,000
1年内償還予定の社債	28,000	228,000
未払法人税等	82,365	80,029
賞与引当金	74,232	19,148
その他	247,757	267,370
流動負債合計	1,642,717	2,011,554
固定負債		
社債	716,000	502,000
退職給付引当金	165,472	182,458
役員退職慰労引当金	337,901	348,525
その他	16,229	15,412
固定負債合計	1,235,603	1,048,396
負債合計	2,878,321	3,059,950

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金	654,553	654,553
利益剰余金	1,835,772	1,966,396
自己株式	△923	△969
株主資本合計	3,410,502	3,541,079
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	88,054	76,065
評価・換算差額等合計	88,054	76,065
純資産合計	3,498,557	3,617,145
負債純資産合計	6,376,878	6,677,095

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)
売上高	2,718,020	3,329,945
売上原価	2,015,910	2,417,387
売上総利益	702,110	912,557
販売費及び一般管理費	491,507	521,731
営業利益	210,602	390,826
営業外収益		
受取利息	2,297	1,809
受取配当金	6,882	7,810
投資有価証券売却益	—	26,799
補助金収入	3,889	16,823
その他	10,167	7,880
営業外収益合計	23,236	61,123
営業外費用		
支払利息	9,462	9,357
投資有価証券売却損	—	26,022
投資有価証券評価損	689	—
固定資産除却損	0	15,560
その他	2,935	1,097
営業外費用合計	13,086	52,037
経常利益	220,751	399,912
税引前四半期純利益	220,751	399,912
法人税、住民税及び事業税	25,092	109,047
法人税等調整額	44,103	13,530
法人税等合計	69,195	122,577
四半期純利益	151,555	277,335

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、商品又は製品の国内の販売において、出荷時から当該商品又は製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

請負契約等に関して、従来は進捗部分について成果の確実性が認められる契約には工事進行基準を、その他については工事完成基準を適用しておりました。これを第1四半期会計期間より、一定の期間にわたり充足される履行義務は、期間がごく短い請負契約等を除き、履行義務の充足に係る進捗度を見積り、当該進捗度に基づき収益を一定の期間にわたり認識しております。履行義務の充足に係る進捗率の見積りの方法は、見積総原価に対する発生原価の割合(インプット法)で算出しております。なお、契約における取引開始日から完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短い請負契約等については「収益認識に関する会計基準の適用指針」第95項に定める代替的な取扱いを適用し、一定の期間にわたり収益を認識せず、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用に関しては、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金の当期首残高へ与える影響はありません。また、当第3四半期累計期間の損益に与える影響もありません。

収益認識会計基準等を適用したため、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」に表示しておりました「受取手形及び売掛金」は、第1四半期会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	エネルギー 関連事業	産業 システム 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,013,238	1,612,879	2,626,118	91,902	2,718,020	—	2,718,020
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,013,238	1,612,879	2,626,118	91,902	2,718,020	—	2,718,020
セグメント利益又は損失 (△)	171,235	279,912	451,148	△12,679	438,469	△227,866	210,602

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△227,866千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	エネルギー 関連事業	産業 システム 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,205,778	2,018,282	3,224,061	105,883	3,329,945	—	3,329,945
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,205,778	2,018,282	3,224,061	105,883	3,329,945	—	3,329,945
セグメント利益又は損失 (△)	230,492	396,656	627,148	△6,931	620,217	△229,390	390,826

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△229,390千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

生産、受注及び売上の状況

① 生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エネルギー関連事業	1,223,922	124.0
産業システム関連事業	2,216,911	141.4
その他	1,866	83.7
合計	3,442,700	134.6

(注) 1 その他のうち飲食店は記載しておりません。

2 金額は、販売価格によっております。

② 受注実績

当第3四半期累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エネルギー関連事業	1,532,179	130.8	1,568,085	126.5
産業システム関連事業	2,715,532	153.6	1,842,361	221.9
その他	1,866	83.7	—	—
合計	4,249,577	144.4	3,410,446	164.7

(注) その他のうち飲食店は、一般消費者へ直接販売する飲食事業を行っておりますので、記載しておりません。

③ 売上実績

当第3四半期累計期間における売上実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エネルギー関連事業	1,205,778	119.0
産業システム関連事業	2,018,282	125.1
その他	105,883	115.2
合計	3,329,945	122.5

(注) 主な相手先別の売上実績および当該売上実績に対する割合

相手先	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間	
	売上高 (千円)	割合 (%)	売上高 (千円)	割合 (%)
㈱シンワバネス	464,258	17.1	514,037	15.4
国立研究開発法人 量子科学技術 研究開発機構	80,806	3.0	454,092	13.6